

麻生区社協
キューちゃん

麻生区社協

検索

川崎市麻生区社会福祉協議会 令和4年度「賛助会員」大募集

～みんなでささえる みんなのふくし～

賛助会員は、麻生区社会福祉協議会及び麻生東地区社会福祉協議会、柿生地区社会福祉協議会の活動の趣旨にご賛同いただき、その活動を資金面から支えていただく方をいいます。賛助会費は、住民の皆さま、ボランティアで構成された地区社会福祉協議会の重要な活動資金となっています。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

あなたも資金面から、地域の活動に参加しませんか？

町会・自治会にご協力いただき、賛助会員の募集を行なっております。また、麻生区社会福祉協議会の事務所でも随時、受け付けております。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

★本会ホームページにて動画「社会福祉協議会と賛助会員について」を公開中です。いただいた賛助会費がどのように活用されているのかがわかる内容となっています。ぜひご覧ください。

みんなでささえる
みんなのふくし

賛助会費 1口 1,000円（複数口可）

地域の皆さまからの温かいご協力・ご支援ありがとうございます

令和3年度 賛助会費実績額 **5,661,865円**

ご協力いただいた皆さま、また募集活動にご協力いただいた町会・自治会をはじめ関係者の皆さまに、厚く御礼申し上げます。



賛助会員を
募集しています。
詳しくはホームページへ

広報啓発委員会よりお知らせ

『福祉啓発映画会』

「幸せな時間」上映 ～ 横山善太監督の舞台挨拶～

ある老夫婦の日々を老夫婦の孫がホームカメラで撮影し、横山善太監督が制作したドキュメンタリー映画を上映します。また、上映当日には「幸せな時間」を制作した横山善太監督をお招きし、映画制作の思い、みどころなどお話しいただく予定です。コロナ感染予防対策として、事前申込制。※『幸せな時間』の映画につきましては、ドキュメンタリー作品のため、字幕はついておりません。予めご了承ください。

日時 令和4年2月25日（金）開場 午後1時 午後1時30分～4時（予定）

場所 新百合トウェンティワンホール 多目的ホール（新百合ヶ丘駅徒歩2分）

内容 横山善太監督による舞台挨拶と「幸せな時間」の上映

定員 150名（事前申込制 先着順）参加費 無料

申込方法 応募フォーム、もしくは観覧希望者氏名（2名まで）・「入場券送付先住所」・「連絡先電話番号」を記載の上、メール、郵送、FAXにて申し込み。

※参加の方には、後日ハガキ（入場券を兼ねる）にてご案内いたします。

※身体状況等、配慮を要する方は、その旨を記入してください。

QRコードを読み取り、応募フォームに入力



申込期間 2月18日（金）まで ※ただし、定員に達した場合は申込を締め切ります。

申込先 麻生区社会福祉協議会 郵送：〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビル1階 Eメール：info@asao-shakyo.com FAX：044-952-1424

©2011「幸せな時間」製作委員会

あさお福祉まつりのご報告

令和3年度「第32回あさお福祉まつり」は新型コロナウイルス感染症の影響により、皆様の安全を第一に考え、開催中止とさせていただきます。

昨年と立て続けに中止となってしまいましたが、令和4年度は麻生区制40周年であることや、今後は「Withコロナ」としてお祭りを開催できること祈って、今年度はあさお福祉まつり広報事業を実施しております。

あさお福祉まつり『参加団体紹介カード』を展示しております！

毎年参加いただいている63団体の皆様に『参加団体紹介カード』の作成をご協力いただき、新百合21ギャラリーに展示しました。(1月26日まで)

今後は麻生区役所ロビーに2月1日～10日、3月16日～25日に展示予定です。是非お立ち寄りください！



新百合21ギャラリーでの展示の様子 (11/12～1/26)

12月18日(土)、19日(日)しんゆりマルシェに出展しました！

新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム様にご協力いただき、麻生区役所と共同で出展いたしました。

あさお福祉まつりのPRの他、麻生区社会福祉協議会の各事業委員会の紹介や、ボランティア相談コーナーや、会員作業所の作品展示、施設DVDや福祉まつりのスライドショーなどを流しました。

また、麻生区あんしんセンターでは「成年後見制度」の相談コーナーを設置しました。「成年後見制度」について「制度は知っているが利用した方がよいのか？」など様々な相談がありました。



在宅福祉サービス委員会からのご報告

在宅福祉サービス委員会では、「みんなでささえあう、暮らしやすいまちづくり」の実現に向けて、“地域”をテーマに講演会や懇談会を実施し、ささえあう助けあうことができる地域共生社会を目指しています。



オンライン講演会のお知らせ

- テーマ** 地域の関係づくりの大切さを考える講演会『コロナ禍の地域福祉活動について』
- 日時** 令和4年2月18日(金) 午後2時～3時30分 **定員** 100名(先着順)
- 参加方法** オンライン (Zoom)、会場視聴も可能 ※座席に限りがございますが会場視聴も可能ですので、事前にご連絡ください。
- 内容** 第1部 コロナ禍の「今」を知る 一川崎市社協の取組 食糧支援・生活困窮一
第2部 コロナ禍の地域福祉活動について
講師：田園調布学園大学 地域交流センター長 和 秀俊 先生
- 申込方法** オンライン参加の場合はGoogleフォーム
(<https://forms.gle/6FGg2dAWefaCA3Go6>)
会場視聴の場合は麻生区社会福祉協議会 (044-952-5500) にご連絡
お願いいたします。



委員会
研修の
ご報告

麻生区社会福祉協議会の会員、各事業委員会を対象とした研修会「Zoomに挑戦してみよう!～はじめてのオンライン～」を実施いたしました。

スマホアドバイザーが持参したタブレットを用いて、最初は基礎知識としてタブレットやスマホの違いなど講義を聞き、その後参加している方々とZoomを通して会話をしたり、設定を変えたりと実践しました。

最初はZoomに抵抗があった方も、参加後のアンケートでは「今後も活用してみたいと思う」との回答を多くいただきました。

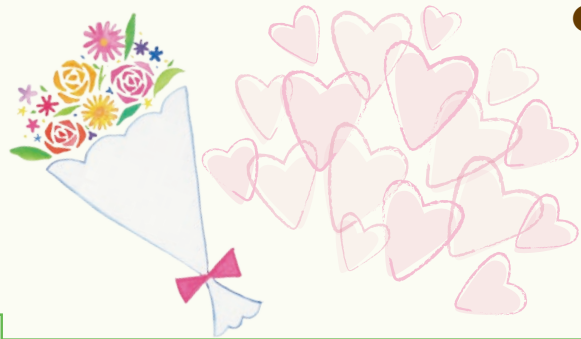
また、「今後も継続的にZoom研修会を開催してほしい。」などご意見もいただきました。



令和3年度 各種表彰・感謝の報告 (敬称略・順不同)

◇第59回川崎市社会福祉大会

- 川崎市社会福祉協議会 会長表彰
梅澤 馨 (柿生地区社会福祉協議会)
今 富子 (麻生東地区社会福祉協議会)



◇第70回神奈川県社会福祉大会

- 神奈川県社会福祉協議会 会長表彰
【ボランティア功労団体】
国際交流あさお
- 神奈川県社会福祉協議会 会長感謝
華陽会
おもちゃのとしょかん
もこもこプレイルーム
拡大写本グループ とんぼ
- 神奈川県知事表彰 (共同募金運動関係)
【共同募金運動功労者表彰】
日暮 照雄 (麻生東地区社会福祉協議会)
- 神奈川県共同募金会 会長感謝
【個人】
藤野 祐子 (サンラフレ百合ヶ丘自治会)
稲葉 恭子 (麻生東第1地区民生委員児童委員協議会)
渡辺 喜代 (柿生第2地区民生委員児童委員協議会)
大沼 洋子 (柿生地区社会福祉協議会)
- 【団体】
カトリック百合ヶ丘教会

子育て支援委員会からのご報告



子育て支援委員会では、子育ての悩みや課題解決のための講座や交流会を企画・実施し、地域で安心して子育てができる環境づくりを目指しています。

子育て関連グループ交流会を実施しました

麻生区内で活動する自主グループ（子育て中の方や地域の方が中心となり様々な活動を行っているグループ）、民生委員児童委員による子育てサロン、子育てに関わるボランティアグループの交流会を、令和3年10月13日に行いました。
コロナ禍でのそれぞれの活動の工夫や、現在の活動の様子について情報交換を行い、いろいろな立場の方が地域ぐるみで子育てを支えていることを共有することができました。改めて、つながる機会の重要性を強く実感しました。



ペアレントトレーニング講座を実施しました

未就学児の親御さんを対象とした「子育て中のイライラがなぜ起こるのか…」を解決する講座を、12月7日・1月11日の計2回開催しました。ペアレントトレーニングは10年ほど前から実施しており、大変人気の講座となっています。ロールプレイを通して子どもの気持ちや発達を学べる楽しい講座です。



共同募金会川崎市麻生区支会からのお知らせ



赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金へ
皆様のあたたかいご協力ありがとうございます。

赤い羽根共同募金

麻生区でご協力いただいた「赤い羽根共同募金」は、神奈川県共同募金会にてとりまとめられ、令和4年度の麻生区内及び神奈川県内の地域福祉をすすめる団体や、民間福祉活動を推進する団体に活用されます。

年末たすけあい募金

麻生区内でご協力いただいた「年末たすけあい募金」は、全て麻生区内の地域福祉をすすめる事業に活用されています。
民生委員児童委員の皆さまのご協力により、区内の福祉ニーズを持つ世帯へ「年末見舞金」の配布や、麻生区社会福祉協議会を通じて令和4年度の様々な地域福祉活動の推進に役立てられます。

街頭募金

11月1日に区内の駅頭で、街頭募金を実施しました。
今年はコロナウィルス感染対策として、安心・安全に募金活動ができるように設置型の募金箱やCD音源の活用、看板を用意し、活動を実施いたしました。
また、街頭募金活動をしてくださった皆様にも、マスク着用や少人数での活動など、感染対策を講じながら募金活動にご協力いただきました。
28団体、127名の方にボランティアとしてご協力をいただき、136,163円の募金が集まりました。
街頭募金へのご協力ありがとうございました。

イベント募金

12月18日と19日にしんゆりマルシェでイベント募金を実施しました。
18日は、川崎フロンターレマスコットキャラクター「ふろん太くん」と、禅寺丸柿キャラクター「かきまるくん」が登場し、イベント募金に協力していただきました。
2日間で、45,899円の募金が集まりました。
イベント募金へのご協力ありがとうございました。

令和3年度 赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金 実績報告		
区分	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸別募金	4,525,841円	4,699,934円
街頭募金	136,163円	0円
法人募金	454,000円	0円
校内募金	243,167円	0円
職域・その他募金	376,216円	500円
イベント募金	45,899円	0円

令和3年12月末日現在



ご協力いただいた川崎市視覚障害者福祉協会麻生支部の皆さま



イベント募金の様子

麻生区社協
ボランティア
活動振興センター

ぼらぼら

第45号



夏休み

ボランティア体験を実施いたしました！

例年、川崎市社会福祉協議会で実施していた、夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習『チャレボラ2021』は、新型コロナウイルス感染拡大により、開催中止となりました。

麻生区社協では、各関係機関の協力のもと、3つのプログラムの実施を検討しておりましたが、爆発的な感染拡大に伴い、やむをえず2つのプログラムは中止し、感染症対策を踏まえ、実施可能なプログラムでボランティア体験を行いました。

プログラム内容 高齢者施設でボランティア！高齢者とオンライン交流しよう！（柿生アルナ園）2日間

1日目は、特別養護老人ホーム柿生アルナ園の鈴木聡園長より、施設や高齢者についてのお話をいただきました。ソフト食や高齢者を理解するためのクイズもあり、参加した高校生は画面を見て一生懸命考えて答えてくれました。（写真①）次に、2人1組になり、屋外に出て自走式車いす体験を行いました。（写真②）

2日目は、デイサービスご利用者とオンラインじゃんけん大会を行いました。“グー”“チョキ”“パー”のオリジナル団扇を作り、じゃんけんをしました。（写真③）最初はお互い緊張していましたが、ご利用者の仮装などもあり、終始笑いの絶えない大会でした。じゃんけんを9回戦まで行い結果は2勝7敗で柿生アルナ園の圧勝でした。じゃんけん大会終了後、お互いに質問をし合い、交流しました。参加者からは「楽しかった。」「施設へ実習に行ってもご利用者とコミュニケーションを取ることが出来なかったのではお話できてよかった。」などの感想がありました。

プログラムの最後に2日間の振り返りを行いました。車いす体験については、体

験直後は、「車いすを漕ぐのが大変だった」「スロープが怖かった」などの感想がありましたが、「自分自身が車いすユーザーだったら？」と考えてもらおうと、「道を通る時に、こちら（車いすを乗っている側）が歩行者を待つのではなく、歩行者が待っていてほしい。」や、「ドアの開閉をしてほしいと思った。」などの意見があり、自分たちが車いすユーザーを見かけた際に出来ることを発見できた様子でした。2日間ご協力いただいた柿生アルナ園に“ありがとうメッセージ”（写真④）を作成しお送りしました。



写真①



写真②



写真③



写真④

高齢者疑似体験後の学習用教材DVDを
作成しました！

福祉教育
推進委員会

コロナウイルス感染症の影響により、学校へ訪問し講演する機会が減っている中で、麻生東地区社会福祉協議会の高齢者福祉部会にご協力いただき、高齢者疑似体験後の学習教材DVDを作成いたしました。

高齢者福祉部会5名（右写真）と撮影を行いました。※（協力：麻生東地区社会福祉協議会青少年福祉部会部長）内容は、以前高齢者疑似体験を行った際の子ども達からの質問を選んで、1人1問答構成にし、15分程度に編集していただきました。後日、学校での高齢者疑似体験後に学習教材DVDを視聴してもらいました。子ども達からは「高齢者疑似体験よりもDVDの方が分かりやすかった」「疑問に思っていたことが聞けてよかった」「お年寄りを見かけた時は優しく声をかけようと思った」などの感想がありました。なお、作成した学習教材DVDは「高齢者疑似体験セット」で貸出をしています。



麻生東地区社会福祉協議会 高齢者福祉部会

令和4年度ボランティア活動保険に『特定感染症重点プラン』が新設されます

従来の補償プランでは、補償開始日から10日以内に発病した特定感染症については補償の対象となりませんでしたが、特定感染症重点プランでは補償開始日より特定感染症も補償の対象となります。

	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
保険料	350円	500円	550円
特定感染症	保障開始日から10日以内は補償対象外（※）		初日から補償
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○

※ただし基本プラン、天災・地震補償プランでも、4月1日付で前年度から継続して加入する場合は初日から特定感染症の補償の対象となります。

★ボランティア活動保険とは？

ボランティアがボランティア活動中に急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガを負わせたり、他人の物をこわしたことで法律上の損害賠償責任を負われた場合に備えた保険です。

補償期間は令和3年4月1日から令和5年3月31日です。

詳細は「ふくしの保険ホームページ」（<https://www.fukushihoken.co.jp>）をご参照ください。

ボランティア活動保険の保険料のお支払い方法が変わりました

令和4年1月17日からゆうちょ銀行の手数料等の改正が行われ、ボランティア保険の保険料を現金で支払いする際に、手数料が発生します。

それに伴い、麻生区社会福祉協議会でのボランティア活動保険の支払い方法を変更いたします。

保険種類	変更前	変更後
ボランティア活動保険	郵便局窓口又はATMにて保険料を振込	社会福祉協議会窓口にて保険料を支払

※保険料を支払う際には、釣り銭のないようご協力をお願いいたします。

※ボランティア行事保険など、ボランティア活動保険以外の加入保険料の支払い方法については変更ありませんので、保険加入者が直接、保険料の振込をゆうちょ銀行で行ってください。

詳細については、川崎市社会福祉協議会ホームページをご確認ください。

川崎市社協 ボランティア保険

検索

